

居眠りトラック 誰が“凶器”を走らせる だから・・・2時間ごとに、15分休憩！

対向車を避けるため・・・「バック」、歩行者をはねる バックした車と、後ろから来たトラックに挟まれ3人けが ◆「バック」時は、後方の“安全確認”◆

2015年7月4日(土) 4時20分
3日午後8時ごろ、東京都の路上で乗用車がバックした際、歩行者の男女3人が後ろから来たトラックとの間に挟まれ、けがをする事故がありました。道路を左折した乗用車が前から来た対向車を避けるためバックした際に、横断歩道を渡っていた男女3人をはねる事故がありました。さらに、3人は乗用車と後ろから来たトラックの間に挟まれ、30代の男性が左足を骨折したほか、別の30代の男女も足などに軽いけがをしました。警視庁は乗用車を運転していた51歳の女性から話を聴く。

◆北海道警察:悲惨な交通事故を防止するため 取締りを強化します◆

平成27年度 全国安全週間 (7月1日～7月7日)・・・労災事故防止

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

「慣れ」、「過信」を捨て、誰もが安心して働ける職場づくりの実現

歩行者・自転車・バイクの確認！ 見えたら「先に行かせる」徹底を

停車してる車両から、渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない

交差点 「右左確認/よ～し！」

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

停車中の車の間を “すり抜けて” 横断の自転車 対向車線の乗用車と衝突、男性が大けが

(2015/7/3 19:15)
3日午後4時すぎ、大分県の市道で自転車で道路を横断していた60歳の男性が乗用車にはねられ左足を骨折する大けがをしました。現場は片側1車線の見通しのよい直線道路です。男性は渋滞のため停車していた車の間を通り横断していたところ対向車線を走行していた乗用車にはねられたということです。警察は車を運転していた78歳の女性から当時の詳しい状況を聞き事故原因を調べています。

信号のない交差点、住宅街で見通しが悪かった 保育園児の自転車が右折、バスと出会い頭に衝突 保育園児が重傷

2015年07月03日
2日午後4時半ごろ、奈良県の町道交差点で、自転車に乗っていた近くの保育園男児(5)が路線バスにはねられた。男児は頭蓋骨(ずがいこつ)骨折などの重傷。意識はあるという。警察によると、交差点を男児が右折した際、右方から来たバスと出会い頭に衝突。バスに乗客はおらず、男性運転手(39)にけがはなかった。現場に信号はなく、住宅街で見通しが悪かったという。

コンビニ駐車場で1歳児ひかれ重体 ◆駐車場から出る時は、“周囲の安全確認”◆

2015年7月3日(金) 22時20分
3日午後3時35分ごろ、福岡県のコンビニの駐車場で、近くの女児(1)が自営業の女性(31)運転の乗用車にひかれた。女児は市内の病院に運ばれたが、頭の骨を折り意識不明の重体。警察が自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)容疑で調べている。同署によると、乗用車は駐車場から出ようと、止めていた車に乗り込み前進したところ、前にいた女児に気付かず、ひいたとみられる。女児は母親と一緒に買い物に来ており、女児が先に店を出たという。